

拝啓 初夏の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災から、3ヶ月余が経過いたしました。栃木県内におきましても、4名の方が亡くなり、5万7千棟を超える住宅が損壊するなど、多大な被害が生じ、また、ピーク時には約3千名の方々が、避難所での不自由な暮らしを余儀なくされました。

各企業や団体の皆様におかれましては、震災直後から被災者支援のために立ち上がり、心のこもった義援物資を速やかに御提供いただき、その姿勢に深く敬意を表するものであります。

おかげをもちまして、食品や飲料をはじめ、寝具、衣類、日用品、家電製品など、幅広く多様な物資をお寄せいただきました。これらの物資は、県内の避難所をはじめ、東北の被災地など、多くの被災者支援に役立てることができました。これもひとえに、被災者に対する皆様の温かな思いの賜物であると、心から感謝申し上げます。

未だ、福島第一原子力発電所の事故の影響など、予断を許さない状況が続きますが、本県では、4月27日に栃木県震災復興推進本部を立ち上げ、「がんばろう日本！元気をとちぎから」を合い言葉に、被災した方々をはじめとする県民生活の安定化や経済産業活動の回復、雇用の確保、さらには、今回の災害を教訓とした新たな地域づくりに全力を挙げて取り組んでいるところであります。

今後とも、県政への御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のますますの御健勝、御発展を心からお祈り申し上げます。

敬具

平成23年6月吉日

(株)シャルレ 様

栃木県知事 福田 富一

